

「土佐日記」の作品構造を分析し、  
「メディア」の中で作者・語り手・登場人物は  
それぞれのどのような役割を担っているのか考えよう。

### 【授業の流れ】

- ①ワークシートに沿って「紀貫之が土佐日記で描きたかったことは何か」個人で考える。
- ②グループ内で発表する。
- ③個人ワークをもとに、「作者」「登場人物」「語り手」が「メディア」の中でどのような役割を担っているのかグループで考え、1枚のシートに表現する。
- ④他の班のMetaMojiを見る。
- ⑤振り返りフォームを送信する&ループリックを記入する。

「土佐日記」の作品構造を分析し、

「メディア」の中で作者・語り手・登場人物は

それぞれのどのような役割を担っているのか考えよう。

国語総合

一学期後半のテーマ

メディアとは？



辞書的な意味

＝情報の記録、伝達、保管などに用いられるもの

(例) CD 本 電話 TV

これを参考に「メディアとは○○なものだ。」の形で書く。

【キーワード】

視点 切り取り 目的

全体

# 個人

・女性仮託することで紀貫之は何を書きたかったのか考えてみよう



てびきP3

- ・男性の日記の資料を見て気づいた土佐日記との違いを書いてみよう
  - ・次ページ以降の資料を参考に考える。
  - ・字だけでなく内容や形式にも注目する。
  - ・インターネットを使って、追加調査をしても良い。
- 【キーワード】 日記文学





新にゆきかたはきん多けきくはぬま  
ふの教よわなわさひを屋とあらわしか  
とあらはれ國を新めまうとせむの  
ちぬえのせよあうとせもさうくち  
るはああらとあらはれあうとせ  
きうひとせむとせむのまゝあら  
さうとせむとせむとせむとせむ  
てはせんまうとせむとせむとせむ

それとあらはれとせむとせむとせむ  
河とあらはれとせむとせむとせむ  
せいのあらはれとせむとせむとせむ  
ふとあらはれとせむとせむとせむ  
あらはれとせむとせむとせむとせむ  
とせむとせむとせむとせむとせむ  
とせむとせむとせむとせむとせむ  
とせむとせむとせむとせむとせむ

土佐日記



日付

やったこと

男性が残した日々の記録  
御堂関白記  
作者：藤原道長





# 個人

・男性の日記の資料を見て気づいた土佐日記との違いを書いてみよう



・平安時代の男性と女性はそれぞれどのような社会的役割があったか考えてみよう

日記というメディアに記録されていること

=

当時、それぞれの性別で必要とされていた情報

それぞれの性別に求められていた役割

・女性仮託することで紀貫之は何を書きたかったのか考えてみよう





# 個人

・女性仮託することで紀貫之は何を書きたかったのか考えてみよう

・口語訳プリント、作品中の和歌

・右の2つのワークで考えたこと

などを参考に、紀貫之の目的を予想する。



・男性の日記の資料を見て気づいた土佐日記との違いを書いてみよう



・平安時代の男性と女性はそれぞれのどのような社会的役割があつたか考えてみよう



作者・語り手（女性）・登場人物（ある人）はメディア（土佐日記）の中でどのような役割を担っているか。

①「土佐日記」というメディアの中で「作者」「語り手」「登場人物」はそれぞれどのような役割を果たしているのかを考える。

※根拠となる箇所を「門出」「帰京」本文中から抜き出す。  
②各班、代表者一人のMetaMojiに班員みんなで書き込み、協力して図や文章でまとめる。

③完成したらPDF化してドライブに提出する。

## 【キーワード】

次元 視点 目的 意志 意図 読者 事実 虚構

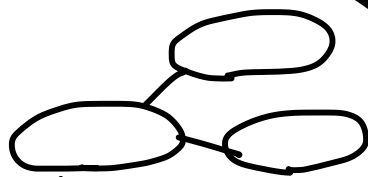
## グループ

正解も間違いも決まっていません。話し合って  
班の全員が納得できる考えを見つけましょう！

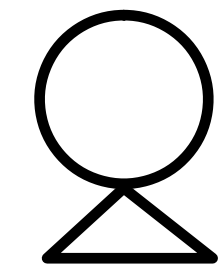
# グループ

□□□な作品

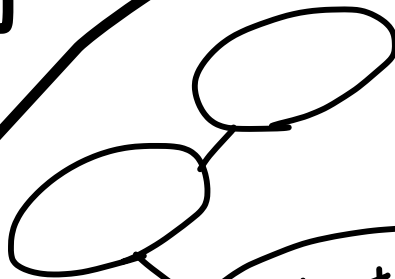
土佐日記



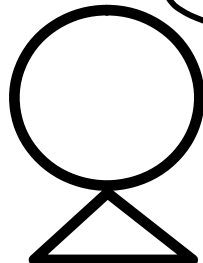
本文中の根拠



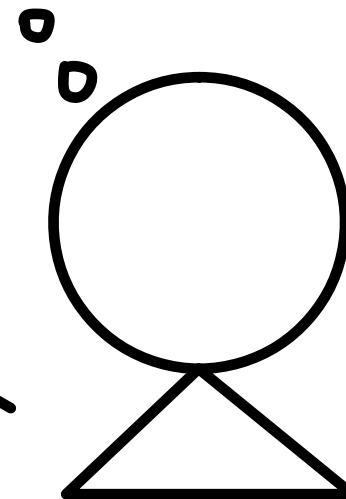
ある人  
～する役割



本文中の根拠



語り手  
～する役割



作者  
～する役割

作者・語り手（女性）・登場人物（ある人）はメディア（土佐日記）の中でどのような役割を担っているか。



【自己評価ルーブリック】

例				
個人				
D	C	B	A	定義
	辞書に載っている定義をそのまま示している	辞書に書かれている定義を参考に、自分なりの表現にまとめ直している	辞書に書かれている定義を参考に、自分なりの表現にまとめ直し、説得力のある定義を示している	
	土佐日記の本文を読んでいる	土佐日記の本文を正しく読解し、根拠として適切な箇所を引用している	本文を踏まえつつ、当時の状況を追加調査した登場人物の心情を考察している	読解
	結論と根拠を明示していない	結論と根拠を明示している	根拠の着眼点や結論の着地点が独創的かつ説得力がある	理由と結論

自分が所属している班のシートを客観的に見てあてはまっているものに○をつける